

平成21年7月 斐伊川水系水質情報

平成21年7月(宍道湖:6日・中海:7日採水)		単位:mg/l(Chl-a: μg/l)								
項目	層	宍道湖NO. 3			中海湖心			米子湾中央部		
C O D	全層	5.4	△	平年並み	5.0	△	平年並み	6.6	△	平年並み
全窒素	上層	0.39	○	良好	0.35	○	良好	0.49	△	平年並み
全リン	上層	0.027	○	良好	0.029	○	良好	0.053	△	平年並み
Chl-a	上層	12	△	平年並み	4.6	△	平年並み	18	△	平年並み
塩化物イオン	上層	2,950	△	平年並み	6,710	△	平年並み	5,660	○	やや低い
	下層	3,100	△	平年並み	15,800	△	平年並み	10,900	△	平年並み
溶存酸素	上層	9.7			9.0			11.0		
	下層	6.9			1.8			3.3		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
C O D	全層	4.7	やや上昇	5.3	横ばい	6.6	横ばい
全窒素	上層	0.33	横ばい	0.37	横ばい	0.44	横ばい
全リン	上層	0.033	横ばい	0.038	横ばい	0.056	横ばい

宍道湖の透明度は1.5mから1.0mに低下し、中海湖心の透明度は1.0mから1.6mに改善した。全窒素、全リン濃度は両湖とも基準値を満足し良好。米子湾の透明度は0.7mで横ばい。

【評価基準】

前年まで過去10年間のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値＋標準偏差値の3倍…… ★ 〈非常に高い〉

平均値＋標準偏差値の2倍…… ☆ 〈かなり高い〉

平均値＋標準偏差値 …… × 〈やや高い〉

平均値－標準偏差値 …… △ 〈平年並み〉

ただし、環境基準値以下の場合には〈良好〉とする。

平均値－標準偏差値の2倍…… ○ 〈良好〉

▽ 〈やや低い〉(塩化物イオン)

平均値－標準偏差値の3倍…… ◎ 〈かなり良好〉

〈かなり低い〉(塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%